

在宅医療・看取り支援の実施計画

1. サポート体制の構築

① 病診連携

前方支援

退院患者の受け入れ態勢の構築

病院からの連携相談窓口の設置

・ 電話・FAX・メール

・ 在宅主治医・副主治医紹介←(医師会による連携医作り→リスト作り)

後方支援

バックアップ体制の構築

病院医師を交えたワーキングチーム設置

認知症患者対応

② 診診連携

複数主治医・チーム診療

エリアごとに在宅医をリストアップ ← 連携に活用

→ 在宅療養支援診療所届出

③ 訪問看護ステーション連携

④ 相談窓口・情報交換の場(在宅医療・看取りに関する)

相談窓口

・ 医師会内 担当者 (医師 事務局)

開業医・専門医 (緩和、高度医療)

情報交換の場

・ 症例報告・検討会

・ 研修会

・ メールングリスト

2. スキルアップ：研修会・講習会、講演会

高度医療：マニュアル作成

緩和医療：がん・非がん

講演会 平原佐斗司先生の講師招聴

麻薬使用の勉強会

3. 住民への理解・啓発

意識調査?

講演活動：パワーポイント作成 講師依頼

フォーラム開催：中村仁一先生

長尾和宏

在宅医療・看取り冊子作成